

地域の将来像：住んでいる人々が誇れる郷 明日の小山田の創造

コミュニティだより

H30.1.15
第36号

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。



明日の小山田を考える会 会長 菊池 保守

小山田地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

明日の小山田を考える会の平成29年度事業も皆様のご協力のもと、総会でご決定いただきました各般の事業はほぼ予定通り終了する見込みです。皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり来年度から小学校で、再来年度から中学校で道徳の教科化が実施されます。その背景にあるのが学校におけるいじめ対策があると言われています。それだけ学校におけるいじめが深刻であるということかもしれません。

一方、大人の社会に目を転じますと、ヘイトデモ（一部の民族を排除する言動）や日産、神戸製鋼などの大手企業による不正、政治家の不祥事などが報道されており、子供に胸を張って道徳教育を語るには少し抵抗があります。私が考える道徳は、人としての道であると思っています。人には優しく、笑顔であいさつ、多様な考え方を尊重するなど、人として生きるための普遍的価値観であると認識しております。そして、我が小山田地域に住むほとんどの人たちがそんな生き方をしていると、私は感じています。そんな地域だからこそ住みよい地域であるし、それが子供たちにもいい影響を及ぼしていると思うのです。

平成30年も皆様にとりまして幸多からんことをお祈り申し上げます。

東和地域コミュニティ会議合同研修会に出席しました



去る11月25日（土）、パレスまほろばにて、東和地域6コミュニティ会議合同研修会が開催されました。今回は成島地区コミュニティ会議が開催担当となり、IBC岩手放送・放送本部報道局アナウンス部長の菊池幸見氏をお招きし、「わが町バンザイ～元気な岩手」と題してご講演頂きました。当会から20名、東和地域総勢約130名の方が、菊池幸見アナウンサーの方言を織り交ぜた講話に、笑いの絶えない有意義な研修会となりました。

「にこにこサロン」筋力アップ・吹き矢・交通安全教室を開催しました

去る10月31日（火）・11月14日（火）・28日（火）生活環境福祉部主催 にこにこサロンを開催しました。以下のとおり、筋力アップ講座・健康吹き矢教室・交通安全教室と多岐にわたりサロン会員が取り組みました。

筋力アップ講座（10月31日・11月14日・11月28日実施）



「骨密度測定検査」体験中

昨年度に引き続き佐々木整骨院の佐々木三郎院長をお招きし、筋力アップ講座を行いました。生涯自分の足で歩けるようイスやヨガマットを使って大腰筋を鍛える運動などご教示いただきました。平均寿命と自立して生活ができる健康寿命との間には約10年の差があるそうです。

また、身体の筋肉・水分量を測定するインボディ検査と骨密度測定検査も行い、足の筋力不足と骨密度の減少傾向の方が多くいることが分かりました。

交通安全教室（10月31日・11月14日実施）



「わたりジョーズ君」体験中

今年度は交通安全推進モデル地区に指定されている活動の一環として、31日は交通安全と詐欺に関するDVDを視聴後、小山田駐在所の鎌田満也所長による交通安全講話を聴講しました。

14日には岩手県警察本部のご協力により、歩行環境シミュレーター「わたりジョーズ君」の横断体験を行いました。体験した参加者は雨や夕暮れどき、交通量の多い交差点などのさまざまな条件での横断体験となりました。交通事故は自宅近くで発生する事が多いとお話があり、「よく通る道だから」「誰も来ないだろう」と過信せず、しっかり確認してほしいとのことでした。

健康吹き矢教室（11月14日・11月28日実施）



呼吸を繰り返し、整えます

東和町体育協会の菊池進さんを講師にお招きし、今年度新たに、健康吹き矢教室に取り組みました。腹式呼吸で行う吹き矢には、腹筋を鍛えたり、集中力を高める効果があります。

また、的に矢が当たるとストレス解消になり、ますますの健康増進を図ることができるニュースポーツです。狙いを定めたら、一気に息を吐くことがコツとご教示頂きました。

28日には大会を開催し、優勝者は小田武子さんでした。的の中心に矢が当たると自然と拍手がわき、盛り上がりました。

きぬかわカレッジ「倉沢人形歌舞伎公演」を開催しました

去る12月10日（日）教育振興部主催 きぬかわカレッジ「倉沢人形歌舞伎公演」を開催しました。倉沢人形歌舞伎は岩手県無形民俗文化財に指定されており、保存会の方々のご尽力により継承され、今回3つの出し物を披露して頂きました。

最初は舞台を清めるための「三番叟」、つぎに平安時代に県内で起こった前九年の役が背景になった物語の「奥州安達ヶ原～袖萩祭文の場～」、そして舞台の最後を華やかに飾る花見踊りの「景色（けいしょく）」を総勢50名が鑑賞しました。

手づくりされた人形の繊細な動き、義太夫の語りと三味線の音色に引き込まれるような素晴らしいひとときを過ごすことができ、今年度のきぬかわカレッジの締めにあふさわしい公演となりました。



袖萩（そではぎ）がお金のため
歌（さいもん）をうたう場面

地域農業研修事業を開催しました

去る12月16日（土）産業振興部主催 地域農業研修を開催しました。県職員である前田在住の菊池徹哉さんを講師にお招きし、「米政策の見直しについて」と2015農林業センサスデータから「小山田農業の現状を見つめる」についてご講演頂き、総勢27名が出席しました。

2018年の県の生産目安は、今年度と同量という報道がされた後の研修会だったこともあり、出席者は真剣に聴講され、これまで行ってきた農業の経験をもとに質問をされる出席者が多数おり、充実した研修となりました。

その後、金色の風（岩手県）・ゆめぴりか（北海道）・つや姫（山形県）の3種類の県内外の米の味くらべを行い、金色の風とゆめぴりかが同票で一番美味しいという結果でした。



講師：岩手県農林水産部
農産園芸課
総括課長 菊池徹哉さん



部員の意見をもとに
冷たいご飯で
味くらべをしました

平成29年度市勢功労者表彰:新田盛夫さん



前田在住の新田盛夫さんが花巻市の平成29年度市勢功労者として表彰されました。平成7年5月東和町議会議員として当選以来、連続6期19年3か月にわたり市（町）議会議員を務められました。

現在は、議員活動で得た豊富な知識により助言頂くなど、当会の顧問として、ご尽力されています。誠におめでとうございます。

小山田美女会:農産物加工施設経営研修を実施しました



去る12月9日（土）、農産物加工施設経営研修事業（交付金交付）として、小山田美女会の研修が行われました。

平成8年、岩手県よりそば打ちの食の匠に認定されている二戸市の^{まいた}米田カヨさん「そばえ庵」にて、そば打ち体験をしました。失敗しにくいそばの打ち方やそばにまつわるエピソードなど、参加した総勢22名は、一朝一夕には覚えられない経験豊かな匠の技に触れ、貴重な体験となりました。

紙ねんど工作教室を開催しました



去る1月5日（金）、教育振興部主催ハンドメイド交流事業「紙ねんど工作教室」を開催しました。石鳥谷町在住の鎌田友律子さんを講師にお招きし、総勢20名が参加しました。今年の干支「戌」にちなみいぬを工作しました。

参加者からは「飾りつけの帽子づくりを頑張りました」「目を描くのが難しかった」などの感想がありました。「孫と参加して楽しかったです。孫も友達がいて楽しかったようです。」との声もあり、参加者同士交流を深めることが出来たようです。

平成29年12月末現在

小山田の人口	世帯数	男（人）	女（人）	計（人）	比較(11月末)
第1行政区	61	104	82	186	—
第2行政区	146	215	220	435	—
第3行政区	160	240	257	497	4人減
第4行政区	110	195	189	384	—
計	477	754	748	1,502	4人減

発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941

ホームページ：<http://www.asuno-oyamada.jp/> ホームページもご覧下さい。

メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp